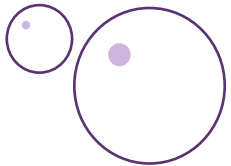


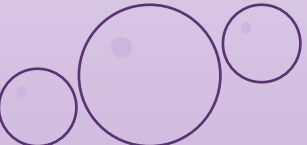


講演動画録画方法

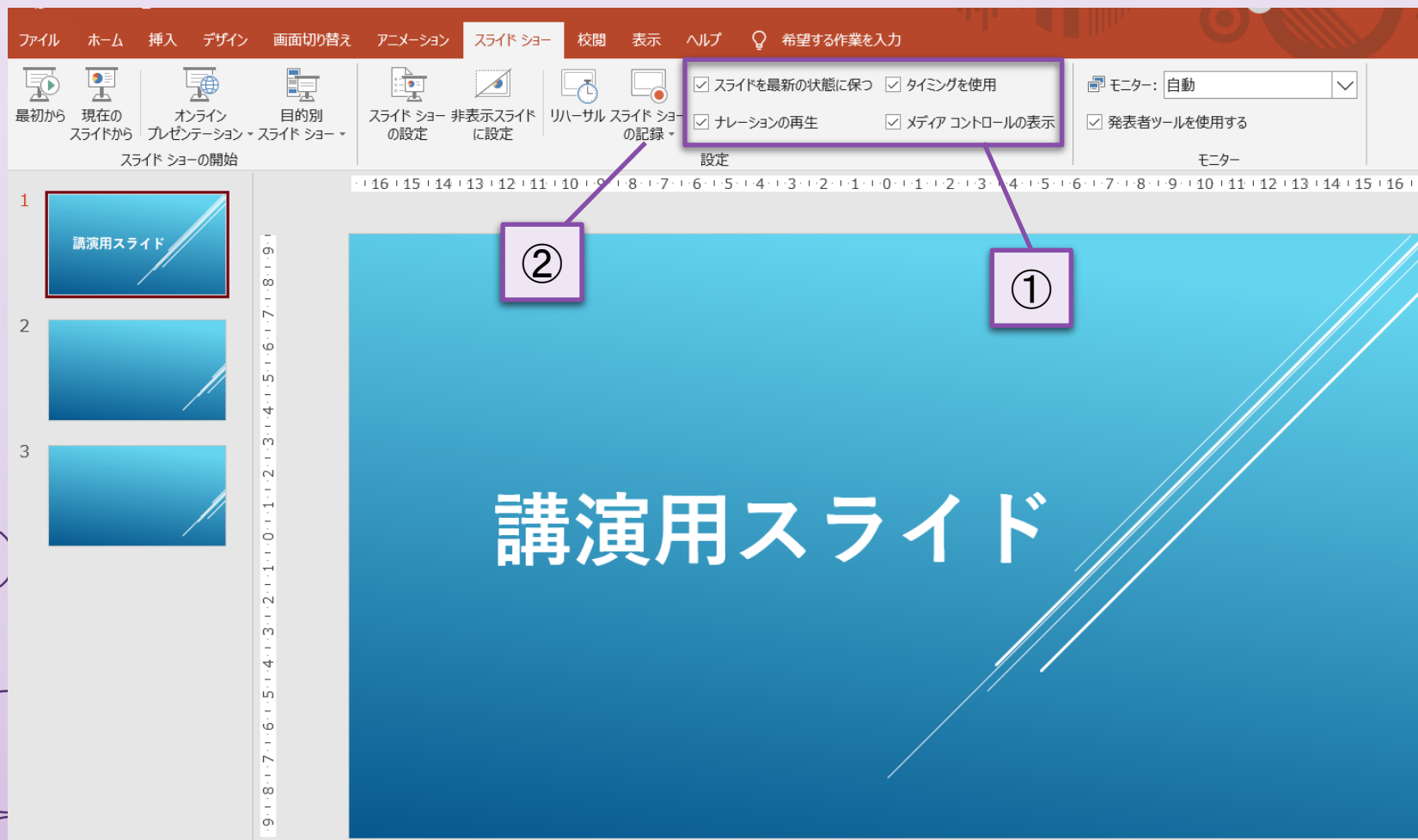




準備

- 静穏な環境であることをご確認ください。
 - PowerPointファイルを動画作成用に複製してください。
 - 講演時間が長い場合は、20～30分程度ずつ複数に分けて録画することで、最後の動画変換処理の時間を短縮することができます。
 - 録音には、PC内蔵マイクよりも、ヘッドセットやマイクを用いた方が、雑音や音の途切れを防ぐことができます。
- 
- 
- 

録画



① 「スライドショー」の「設定」の
✓ナレーションの再生
✓タイミングを使用
✓メディアコントロールの表示
の全てをチェックしてください。

② 「スライドショーの記録」で
「先頭から記録」
を選択してください。
画面が録画モードに切り替わります。

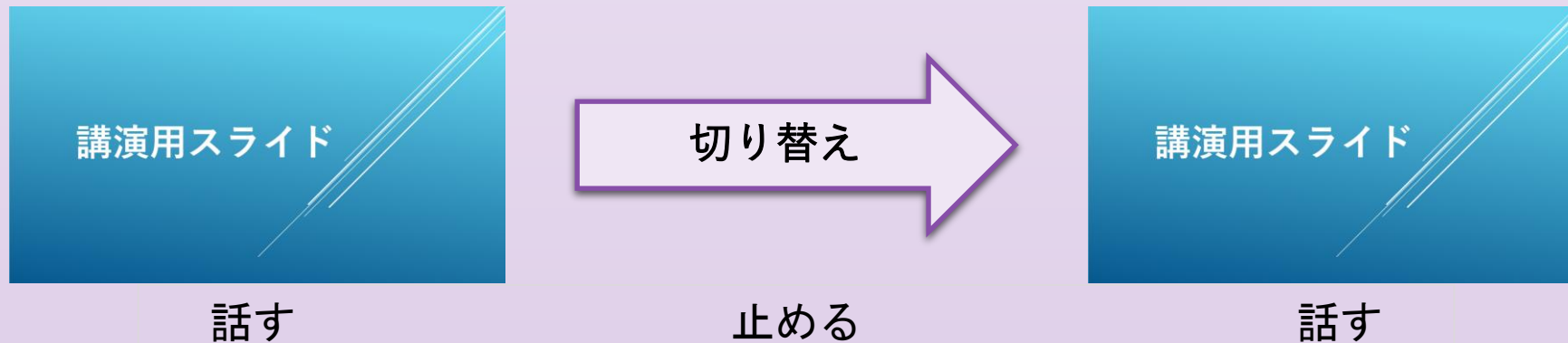
録画



- ①カメラとマイクの設定をご確認ください。
- ②下のメニューよりポインターやペンを使用できます。
- ③スライドの切り替えは右▶をクリック、またはキーボードの方向キー(→)をご利用ください。
- ④記録ボタン(●)を押すと3秒のカウントダウンが始めますので、講演を開始してください。
- ⑤講演が終了したら停止ボタン(■)を押してください。

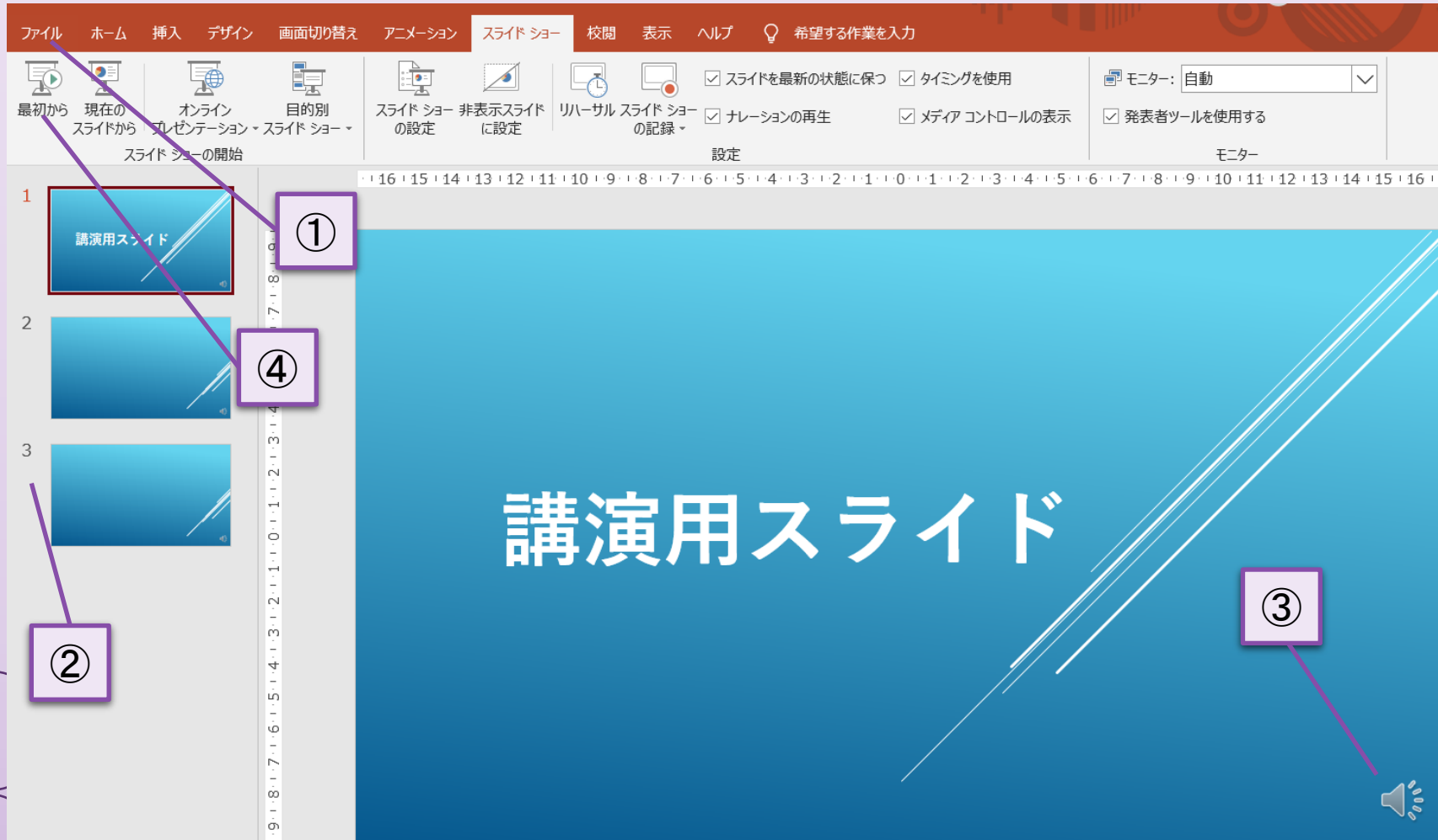
留意事項

- スライドは1枚ごとに音声記録されますので、スライドの切り替え時は音が途切れないようにご注意ください。



- 前の録画済みページに移動して再度録画すると、最初の録画内容に上書きされてしまいますので、同ースライドを複数回見せたい場合は、当該スライドを複製してください。

確認・保存



①スライドを保存してください。

②サムネイルページ番号の下に星（★）のマークが表示されていればスライドのタイミングが記録されています。

③画面右下にスピーカー（🔊）マークが表示されていれば音声記録されています。

②、③のマークがない場合は、保存後、一度ファイルを閉じて再度開くと表示されます。

④記録したスライドの確認が出来ます。

動画データへの変換

① 「ファイル」の「エクスポート」を押してください。

② ビデオの作成メニューを選択します。

③ 「HD720P」、「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択してください。

④ 「ビデオの作成」を押します。

- ① 「ファイル」の「エクスポート」を押してください。
- ② ビデオの作成メニューを選択します。
- ③ 「HD720P」、「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択してください。
- ④ 「ビデオの作成」を押します。

動画の形式はMPEG4です。名前を付けて保存をすると動画への変換が開始します。変換にはご使用のPC、記録内容によって経過時間が異なります。